

課題設定による先導的人文・社会科学研究推進事業（グローバル展開プログラム）
課題設定型研究テーマ 研究概要

課題（研究領域）

グローバル人文学

研究テーマ名

アジア歴史空間情報システムによるグローバル・ヒストリーの新研究

責任機関

東京大学

研究実施期間

平成26年2月～平成29年1月

研究プロジェクトチームの体制

研究代表者

水島 司（東京大学・大学院人文社会系研究科・教授）

分担者

島田 竜登（東京大学・大学院人文社会系研究科・准教授）

川島 真（東京大学・大学院総合文化研究科・准教授）

飯島 涉（青山学院大学・文学部・教授）

上田 信（立教大学・文学部・教授）

柿崎 一郎（横浜市立大学・国際総合科学部・准教授）

加藤 博（一橋大学・名誉教授）

佐藤 隆広（神戸大学・経済経営研究所・教授）

宮田 敏之（東京外国語大学・大学院総合国際学研究院・教授）

脇村 孝平（大阪市立大学・大学院経済学研究科・教授）

関野 樹（総合地球環境学研究所・研究高度化支援センター・准教授）

配分（予定）額

（単位：円）

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
8,144,000	20,000,000	17,800,000	12,250,000

※平成26年度・平成27年度・28年度については予定額

研究目的の概要

歴史空間情報システムを方法的基盤として、近代アジア諸地域の開発の特徴と世界史的意義を、日本の諸大学およびアジア各地の研究者とのグローバル・ネットワーク型の研究体制によって明らかにし、欧米主導で進んでいるグローバル・ヒストリー研究に新たな独自の領域を切り拓く。

研究計画の概要

18世紀から20世紀にかけてのアジア諸地域の「開発」の地域的個性と時代的共通性の特徴を、歴史空間情報システムの開発と利用によって統合し、そこでの発展の様相を類型化し、新たな地域枠組みを提示する。そして、それらを欧米での近代の発展のあり方と相対化させ、アジア近代を主体とする世界史像を導く。